社会 □文 地理 II 教科書 P. 206~219					
中部地方	氏	組	番	得	点
12 産業をテーマに	名				/ 50
【 (中部地方の自然環境) 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選えなさい。 (1) 中部地方は、東海・中央高地・〔山陰 北陸〕の3つの地域に分け (2) 中部地方の中央部には、日本アルプスとよばれる〔飛驒山脈 越後未曽山脈、赤石山脈などの山地がつらなっている。 (3) 木曽川などが流れる〔富山平野 濃尾平野〕の西部には輪中が見	られる。 〔 〔 山脈〕,	(1) (2) (3)		(各35	点×3)

2 〈日本の工業の中心地、東海〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 日本一の工業製品出荷額をほこり、愛知県を中心に広がる工業地帯を何というか。
- (2) (1)の工業地帯では機械工業がさかんであるが、機械工業のうち中心となっている工業は何か。
- (3) 三大都市圏に近いことから発展した、静岡県に広がる工業地域を何というか。
- (4) (3)の工業地域に位置する富士市でさかんな工業は何か。

3〈交通網の整備と中央高地の産業〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 八ヶ岳や浅間山周辺の高原で栽培される, レタスやキャベツ, はくさい などの野菜をまとめて何というか。
- (2) 長野盆地や甲府盆地などに広がる、ゆるやかな扇形の斜面になった地形を何というか。
- (3) 諏訪湖周辺では、第二次世界大戦後、精密機械工業が発達した。現在、 精密機械工業に代わり生産がさかんなのは、自動車部品ともう一つは何か。

4 〈自然環境からみた北陸の農業や工業〉	次の文中のここにあてはまる語
句を答えなさい。	

- (1) 北陸では、積雪期間が長いため、稲作だけを行う の農業が中心である。
- (2) 若狭湾沿岸には多くの 発電所があるが、東日本大震災での事故により多くの 発電所が止まったままである。

5 〈消費地と結びつく農業・漁業の戦略〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 静岡県の牧ノ原や磐田原などで栽培がさかんな農作物は何か。
- (2) 植物の成長を遅らせて、出荷時期をずらす栽培方法を何というか。
- (3) 静岡県に位置する遠洋漁業の代表的な漁港で、まぐろ漁船やかつお漁船の基地になっている港を何というか。

2	(各3点×4)
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

3	(各3点×3)
(1)	
(2)	
(3)	

4	(各4点×2)
(1)	
(2)	

5	(各4点×3)
(1)	
(2)	
(3)	



中部地方 ―産業をテーマに―

氏	組	番	得	点
名				/ 50

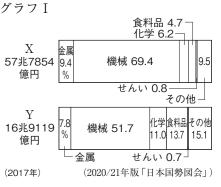
- 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。
- (1) 地図中のXの川とYの山の名前を答 えなさい。
- (2) 中部地方を3つの地域に分けたとき, A~Cの地域をそれぞれ何というか。
- (3) 地図中に で示した3つの山脈を まとめて何というか。
- (4) 中京工業地帯のある地域を, A~C から選び. 記号で答えなさい。
- (5) 右のグラフはある地域の農業生産額の割合を示している。グラフにあてはまる地域を、A~Cから選び、記号で答えなさい。

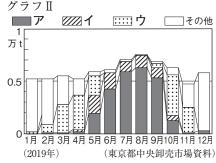
A X S

(2018年)

(2020/21年版「日本国勢図会」ほか)

- (6) 地図中の Z は、中部地方にある大都市圏の中心都市である。この都市名を答えなさい。
- 2 次のグラフを見て、あとの問いに答えなさい。





- (1) 工業製品出荷額の内訳を示したグラフ I 中の X・ Y にあてはまるのは、 中京工業地帯と東海工業地域のどちらか、それぞれ答えなさい。
- (2) グラフⅡは東京の市場における、レタスの県別入荷量を示している。長野県を示すものを、グラフ中のア~ウから選び、記号で答えなさい。
- (3) 右のグラフⅢは、北陸のある都市の雨温図である。 北陸の農業は、気候からどのような特色があると考え られるか。簡単に書きなさい。
- (4) 北陸の伝統的工芸品について、生産がさかんな都市 と伝統的工芸品の組み合わせとして正しいものを、次 から選び、記号で答えなさい。
 - ア 石川県輪島 銅器
- イ 新潟県燕-眼鏡
- ウ 石川県金沢ー金箔
- エ 福井県鯖江 陶磁器

グラフⅢ	
平均気温 年降水量 27	13.6℃ 55.3mm
	-30
mm 500 –	20
400	10
300	ΠHo
200	-10
100	-20
0	_30
1月 7 (「	12 理科年表」)

1 ((1)4点×2,他各3点×7)

(1)	X
(1)	Y
	A
(2)	В
	С
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	

2 ((3)5点, 他各4点×4)

(1)	X
	Y
(2)	
(3)	
(4)	

社会 □文 地理 I 教科書 P.220~233					
関東地方	氏	組	番	得	点
	名				/ 50
【 〈関東地方の自然環境〉 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選	んで書	1		(各3点	点× 4)
きなさい。		1			
(1) 日本最大の①〔濃尾平野 関東平野〕は、海沿いの地域には河川		(1)			
だ土砂が堆積した低地が、内陸部には②〔シラス 関東ローム〕に	おおわ	2			
れた台地が広がっている。					
۶ <u>ئ</u> ا دا ئا	· Ø	(9)			

(2)	(1)の平野を流れる,	日本で最も流域面積が広い川は	できる。 〔利根川	しなの 信濃川〕
7	である。			

(3) 東京・横浜などでは、都市の中心部の気温が郊外に比べて高くなる〔ポートアイランド ヒートアイランド〕現象が見られる。

2	〈東京と日本や世界の結びつき〉	次の文中の にあてはまる語句を答
ż	.なさい。	

- (1) 東京は世界有数の国際都市で、外国の や外国企業の日本法人が集中している。
- (2) 人口や経済など東京への が進んだ結果, 地方の活力が失われつつ ある。
- **3** 〈東京大都市圏の人々の結びつき〉 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選んで答えなさい。
 - (1) 東京駅の周辺は〔都心 副都心〕を形づくっている。
 - (2) 郊外から都心やその周辺に通勤・通学しているため、東京23区では、〔昼間の人口 夜間の人口〕が多くなっている。
 - (3) 交通網の整備により、郊外にはベッドタウンともよばれる〔衛星都市 地方中枢都市〕が成長している。

4 〈大都市圏を支える工業・農業と物資の移動〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 東京都と神奈川県,埼玉県を中心に広がっている工業地帯を何というか。
- (2) 北関東工業地域のように、工場を誘致するために、高速道路のインター チェンジ周辺などに工場を計画的に集中させたものを何というか。
- (3) 千葉県にある、日本最大の貿易港を何というか。
- (4) 群馬県の嬬恋村で、生産が特にさかんな高原野菜は何か。

5 〈都市問題の解決に向けて〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 東京大都市圏で発生するおそれのある地震を何というか。
- (2) 集中豪雨の際の浸水被害を防ぐために設けられているものは何か。

(2)	
(3)	
2	(各3点×2)
(1)	

(2)

3	(各4点×3)
(1)	
(2)	
(3)	

4	(各3点×4)
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

5	(各 4 点× 2)
(1)	
(2)	

13_B

関東地方 ―交通・通信をテーマに―

 組
 番
 得
 点

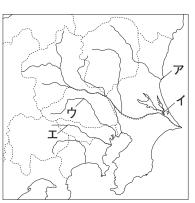
 名
 50

■ 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の地図中の**ア**~**エ**から剤機川を選び, 記号で答えなさい。
- (3) 東京大都市圏について、次の問いに答えなさい。

ア 2分の1 イ 3分の1 ウ 4分の1 エ 5分の1

② 東京大都市圏があることで、関東地方でさかんになっている農業は何か。



1	(各5点×4)
(1)	
(2)	
(3)	1
(3)	2

2 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

日本の首都である東京には、人口や大企業の本社が集中しており、他地域との格差が広がっている。国際都市でもある東京の都市文化は、 A 社会のなかで世界にも影響を与え、また、 A の発信地であることから東京都にはテレビ局や新聞社が集まり、 B 業が発達している。

関東地方の \underline{a} 昼間の人口・夜間の人口を見ると、郊外の \underline{C} ことが考えられる。また、 \underline{b} 工業では臨海部で重化学工業が発展してきたが、現在は内陸部への進出が進んでいる。

- (1) 文中の A に共通してあてはまる語句を、漢字2字で答えなさい。
- (2) 文中の B にあてはまる語句を答えなさい。
- (3) 下線部②について、右の表中のX とYは、それぞれ昼間の人口と夜間 の人口のどちらを示したものか、答 えなさい。
- (4) 文中の C にあてはまる文 を,「都心」という語句を使って,簡単に書きなさい。
- (5) 下線部⑥について,工業地域が臨 海部から内陸部に進出したのはなぜ か。「工業用地」という語句を使って, 簡単に書きなさい。

都県	X	Y
茨城県	2917	2843
栃木県	1974	1955
群馬県	1973	1970
埼玉県	7267	6456
千葉県	6223	5582
東京都	13515	15920
神奈川県	9126	8323

(千人)(2015年) (2020年版「データでみる県勢」)

2		(各	5	点	×	6)
(1)							
(2)							
(3)	X						
(3)	Y						
(4)							
(5)							